

平成 20 年 12 月 3 日

各位

株式会社カイオム・バイオサイエンス
中外製薬株式会社

カイオムと中外製薬がモノクローナル抗体作製で共同研究契約を締結 —画期的なモノクローナル抗体作製技術「ADLib®システム」で抗体医薬品の研究開発に革新—

株式会社カイオム・バイオサイエンス(本社:東京都文京区本郷 2-39-11、代表取締役社長:藤原 正明、以下、カイオム)と中外製薬株式会社(本社:東京都中央区日本橋室町 2-1-1、代表取締役社長:永山 治、以下、中外製薬)は、中外製薬の保有する複数の標的タンパク質に対するモノクローナル抗体作製に関して、平成 20 年 11 月 1 日に共同研究契約を締結しましたのでお知らせ致します。

契約内容は次の通りです。カイオムと中外製薬は、中外製薬の保有する一連の疾病関連タンパク質群から選択された複数の標的タンパク質に対して、カイオムの保有するADLib®(Autonomously Diversifying Library: 自律多様化ライブラリー)システムを駆使し、迅速且つ効率的にモノクローナル抗体を同定し、中外製薬における抗体医薬品の研究開発に活かします。これらモノクローナル抗体には、同システムの独自性に由来する新たな付加価値を持つことが期待されます。中外製薬はカイオムに契約一時金を支払うとともに、研究の成果に応じたマイルストーン報酬を支払います。カイオムと中外製薬は 2007 年 7 月から共同研究契約を締結しており、今回の契約はより多くの標的タンパク質に拡大され継続的に実施されます。

カイオムの代表取締役社長 藤原正明は、「ADLib®システムによるこれまでの共同研究での成果が中外製薬に高く評価され、複数年の大型契約締結に至ったことを大変嬉しく思います。標的抗原提示細胞を用いた抗体スクリーニング法なども確立しており、本共同研究にも大いに活用していくことで、従来法ではどうしても獲得できなかった画期的な抗体の作製にチャレンジしていきます」と述べています。

中外製薬の常務執行役員 ポートフォリオマネジメントユニット長 有沢幹雄は、「カイオム・バイオサイエンスの技術の競合優位性は認識しており、世界的な抗体医薬品開発に向けて、今回の契約を通じて協力体制を強化していきます。日本発の画期的な基盤技術として、その成果を大いに期待しています」と述べています。

カイオムと中外製薬は共同研究により、カイオムのADLib®システムと中外製薬の抗体医薬品研究開発力の相乗効果を最大化することで、標的タンパク質の選択からリード抗体最適化までの期間を大幅に短縮させ、抗体医薬品開発の質とスピードの向上を図っていきます。

【カイオム・バイオサイエンスの概要】

カイオムは、ADLib®システムの事業化を目的として理研ベンチャー認定を受け、2005 年 2 月に設立されました。ADLib®システムは、遺伝子変換という相同組換えの一種によって高度に多様化された抗体提示トリ細胞ライブラリー構築によって、試験管内で迅速なモノクローナル抗体作製を可能とした画期的技術です。従来法では作製できなかった付加価値の高い抗体作製にも成功しています。現在、治療用リード抗体探索、リード抗体の最適化および抗体を用いた抗原評価などで、世界の医薬品開発企業とのアライアンスに向けた活動を展開しています。

名称 株式会社 カイオム・バイオサイエンス
本社所在地 東京都文京区本郷2丁目39番11号 アロニアビル
会社設立 2005年(平成17年)2月8日
資本金 5億1700万円
代表者 代表取締役社長 藤原 正明
ホームページ <http://www.chiome.jp/>

【中外製薬の概要】

中外製薬は、医療用医薬品に特化し東京に本社を置く、バイオ医薬品をリードする研究開発型の製薬企業の一つです。

2002年10月のロシュとの戦略的アライアンスの締結以降、ロシュ・グループの重要メンバーとして、国内外で積極的な医療用医薬品の研究開発活動を展開しています。特に「がん」「腎」「骨・関節」の3領域を中心に、国際的に通用する革新的な医薬品の創製に取り組んでいます。

国内では、御殿場、鎌倉の研究拠点が連携して創薬研究活動を行う一方、浮間では工業化技術の研究を行っています。また海外では、子会社の中外ファーマ・ユー・エス・エー、中外ファーマ・ヨーロッパにて、米国と欧州においてそれぞれ臨床開発活動を行っています。

2007年の連結売上高は3,448億円、営業利益は667億円でした。新中期経営計画「Sunrise 2012」で掲げた2012年の連結売上高4,600億円、営業利益800億円の達成を目指しています。

名称 中外製薬株式会社
本社所在地 東京都中央区日本橋室町2丁目1番1号
創業 1925年(大正14年)
会社設立 1943年(昭和18年)
資本金 729億4,700万円(2007年12月31日現在)
代表者 代表取締役社長 永山 治
ホームページ <http://www.chugai-pharm.co.jp/>

- 本件に関するお問い合わせ -

株式会社カイオム・バイオサイエンス
経営管理部 清田圭一
TEL:03-5842-3323 FAX:03-5842-3393
E-Mail: info@chiome.jp

中外製薬株式会社
広報IR部 広報グループ
TEL:03-3273-0881 FAX:03-3281-6607
E-Mail: pr@chugai-pharm.co.jp

【ご参考】

1 ADLib[®]システム

ニワトリ DT40 細胞の組換え活性化によって抗体産生細胞の多様性を増大させ、特定のたんぱく質抗原を固定した磁気ビーズで特異抗体を産生する細胞をつり上げる仕組みである。

2 理研ベンチャー

理研ベンチャーとは、世界最先端の科学研究分野で活躍する独立行政法人理化学研究所(理研)の研究者が、自らの研究成果の中核技術として起業した企業群である。理研からの主たる支援措置として、特許権等の実施許諾における優遇措置・共同研究における優遇措置などがある。